

目 次

VISION

- 発想の転換を！
—イチローの活躍に見る比較文化論—（松井秀樹）…………… 375

LECTURES

- サーカディアンリズムの解析法
個体行動，神経活動から分子リズムに至るまで
（池田真行，守屋孝洋，程 肇）…………… 377

PROFILE

- 金子清俊…………… 387

HELLO PSJ

- Penn State 奮闘記（青木朋子）…………… 389

AFTERNOON TEA

- 森 泰生…………… 391
小川 正「猫の知性」…………… 392
片渕俊彦「ロシア雑感」…………… 393

INFORMATION

- 長崎大学医学部生理学第二教室
助教授，講師または助手公募のお知らせ…………… 395
千里ライフサイエンスシンポジウム
「ゲノム創薬—その医療への応用—」…………… 395
総研大・生理研国際シンポジウム（第34回生理研コンファレンス）
感覚間統合と可塑性：ヒト高次脳機能への多角的アプローチ…………… 396
第8回日本ヒト脳機能マッピング学会大会のお知らせ…………… 397

CALENDAR

- 主な研究集会日程…………… 398

ABSTRACTS

- 第85回北海道地方会抄録…………… 399
第98回近畿生理学談話会抄録…………… 409

MOURNING

古河太郎先生 追悼のことは（篠田義一）…………… 420

〈表紙の図〉

第82回日本生理学会大会（仙台）

演題番号：1P028

演題：「IP₃受容体タイプ2はラットの副腎髄質において分泌顆粒でなく，小胞体に分布する」

“Presence of InsP₃R type 2 in the endoplasmic reticulum, but not in secretory granules, in rat adrenal chromaffin cells”

演者：井上真澄，遠藤 豊，原田景太

所属：産業医大・医・第2生理学

A：単離ラット副腎髄質細胞における BODIPY-FL-InsP₃の結合の共焦点レーザー顕微鏡像。FITC 様蛍光として観察。

B：calnexin 抗体に対する免疫反応の画像。ローダミン様蛍光として観察。A と B の画像において強い蛍光を持つ部分がほとんど重なることより，BODIPY-FL-InsP₃は小胞体に分布していることが分かる。

C：InsP₃受容体タイプ2抗体（KM1083）に対する免疫反応の画像。ローダミン様蛍光として観察。

D：BODIPY-FL-InsP₃の結合の画像。FITC 様蛍光として観察。矢印の先で示した部分は両蛍光とも重なっているが，矢印の部分は BODIPY-FL-InsP₃の結合がない。この結果は KM1083 に対する免疫反応物が小胞体以外の細胞小器官にも分布することを示唆する。